

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 名古屋 YWCA

外国人中学生のための日本語教室 ガリ勉クラブ

1. 事業の趣旨・目的

日本語指導が必要な生徒を対象に、日本語と教科につながる学習の指導を行い、学校の授業についていくことができるようにサポートする。高校進学を可能にする日本語力の養成を目指す。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
4月28日 (木) 14:00 ~ 16:00	名古屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①仕事の分担②スケジュールの確認③チラシについて④HPについて	左記議題に沿って内容を詰める。仕事の分担と全スケジュールの確認、運営の仕方等を中心に大枠を決定する。チラシ・HPの内容について、教科書・教材、備品についても討議する。
6月7日 (火) 15:30 ~ 17:00	名古屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①宣伝状況②募集状況③HPについて④構成とメンバーについて⑤スタッフミーティングについて⑥能検シラバスについて	左記議題に沿って内容を詰める。チラシ 363 通送付、名古屋市内の中学校に電話で周知。その他、宣伝状況の報告。現時点で申し込み2人・問い合わせ6件。教科指導の内容の確認。能検シラバス、学習方告書、プレースメントテスト等内容を確認する。
6月30日 (木) 14:00 ~ 16:00	名古屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①申し込み学習者について②宣伝活動③スタッフスケジュール④出勤簿⑤オリエンテーションについて	左記議題に沿って内容を詰める。現時点で申し込み6名。各種メディア、外国食材店などへの宣伝状況報告。オリエンテーションの構成・役割分担・配付資料・インタビュー内容・教室レイアウト等について討議する。生徒の記録ノート作成。
7月28日 (木)	名古屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①宣伝状況②オリエンテーションの反省③学	左記議題に沿って内容を詰める。区役所の外国人登録窓口、

14:30 ~ 16:30			習者のレベルチェック ④教室レイアウト⑤初 回のクラス内容	朝日新聞等の宣伝状況報告。オ リエンテーションを振り返り、改善 点をまとめる。学習者のレベルチ ェックとクラス分けから、初回のク ラス内容を決定する。教室レイア ウトも決定。
9 月 9 日 (金) 15:00 ~ 17:00	名 古 屋 YWCA	磯村、久田、 上村	①スタッフスケジュール の確認②備品の補充 について③スタッフミー ティングの報告	左記議題に沿って内容を詰め る。今後のスタッフスケジュール と備品の補充・管理について確 認する。9 月 6 日のスタッフミーテ ィングの内容報告(学習者のレベ ルと進捗について／お楽しみ会・ 卒業発表会など行事について)。
12 月 12 日 (月) 14:00~15: 30	名 古 屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①報告書について② 今後のスケジュールに ついて③冬教室の運 営について	左記議題に沿って内容を詰め る。報告書の担当とスケジュール を確認する。冬教室の運営(修 了証、皆勤賞、卒業発表会など) について討議する。
1 月 16 日 (月) 14:00 ~ 15:30	名 古 屋 YWCA	磯村、久田、 西田、上村	①スタッフ反省会につ いて②会計について③ 報告書について④スタ ッフの写真貸出につい て⑤今後の予定	左記議題に沿って内容を詰め る。反省会の内容より、課題・改 善点を討議する。会計、報告書 の内容を確認し、最終スケジュール を決定する。メーリングリスト は今月末で閉鎖。

【写真】会議風景



第一回運営委員会(4 月 28 日)



第二回運営委員会(6 月 7 日)



第五回運営委員(9 月 9 日)

3. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 名古屋 YWCA 外国人中学生のための日本語教室 ガリ勉クラブ
- (2) 開催場所 名古屋 YWCA
- (3) 学習目標

・クラス学習により、母語の違う子どもたちが日本語を共通語として、日本語学習の中で、互いを向上させる機会を作る。

- ・学校の教科で必要となる用語・日本語をわかりやすく教え、学校の授業に取り組む子どもたちの負担を軽くする。
- ・同じ境遇の子どもたちが互いに励ましあう場を提供することで、充実した日本の学校生活が送れるように支援する。

(4) 使用した教材・リソース

『エリンが挑戦！にほんごできます。1』『エリンが挑戦！にほんごできます。2』『エリンが挑戦！にほんごできます。3』 凡人社

『いっぽにほんごさんぽ』 スリーエーネットワーク

『かんじだいすき 社会・理科』『かんじだいすき 国語・算数』 国際日本語普及協会

『かんじだいすき(一)』『かんじだいすき(二)』『かんじだいすき(三)』『かんじだいすき(四)』『かんじだいすき(五)』『かんじだいすき(六)』 国際日本語普及協会

『かんじだいすき漢字カード(一)』『かんじだいすき漢字カード(二)』『かんじだいすき漢字カード(三)』『かんじだいすき漢字カード(四)』『かんじだいすき漢字カード(五)』『かんじだいすき漢字カード(六)』 国際日本語普及協会

『新にほんご<生活の漢字>漢字み～つけた』 アルク

『JSL 中学高校生のための教科につなげる学習語彙・漢字ドリル』 ココ出版

『日本語能力試験対策日本語総まとめ N2 語彙』『日本語能力試験対策日本語総まとめ N2 読解』

『日本語能力試験対策日本語総まとめ N3 語彙』『日本語能力試験対策日本語総まとめ N3 読解』 アスク

『日本語能力試験 N1 予想問題集』『日本語能力試験 N2 予想問題集』『日本語能力試験 N3 予想問題集』 U-CAN

『マイペース 社会』『マイペース 理科』『マイペース 数学』 学宝社

『日本語学習のためのよく使う順漢字 2100』『日本語学習のためのよく使う順漢字 2100 問題』 三省堂

『中上級学習者のための日本語読解ワークブック』『上級学習者のための日本語読解ワークブック』 アルク

『合格できる日本語能力試験 N4・N5』 アルク

『くもんの学習小学国語辞典』 くもん

『中学自由自在理科』『中学自由自在社会』 受験研究社

『にほんごこれだけ！2』 ココ出版

『初級にほんごげんき改訂Ⅰ』『初級にほんごげんき改訂Ⅱ』 Japan Times

(5) 受講者の募集方法

愛知県下の中学校(255校)、教育委員会・生涯学習センター・国際交流協会(108団体)ほか、名古屋市教育委員会事務局、領事館、みこころセンター、愛知県教育・スポーツ振興財団、アジア日本相互交流センター、フィリピン人移住者センター、夜間中学などへ DM を送付

新聞社へ FAX 送付

東海ラジオ、CBC、FM 岡崎、尾張東部放送へはがき送付

日米協会、ペルー文化交流協会、グループレフォルソ、国際子ども学校を支援する会、ことばの会、中国語会話クラブ、名古屋日豪ニュージーランド協会、名古屋メキシコ協会、NIA にほん

ご教室、日中交流会 project21st、日中友好協会、にほんごオアシス、日本語のひろば、日本ユーラシア協会、FICAP 春日井支部などへ Email

名古屋市内の区役所外国人登録の窓口へ DM を持ち込む ホームページ作成

名古屋市内の中学校(110 校)に電話連絡 外国人食材店に DM 送付、または持ち込む

(6) 受講者の総数 11 人

(出身・国籍別内訳 中国 5 人、フィリピン 3 人、インド 1 人、ネパール 1 人、ロシア 1 人)

(7) 開催時間数(回数) 60 時間 (全 15 回)

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	8月2日(火) 10:00~15:00	4時間	8人	中国・中国語(3人) フィリピン・タガログ語(3人)ネパール・ネパール語(1人)インド・インド語(1人)	教授者2人 補助者4人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／教科学習 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』 『かんじだいすき』ほか使用
②	8月4日(木) 10:00~15:00	4時間	7人	中国・中国語(3人) フィリピン・タガログ語(2人)ネパール・ネパール語(1人)インド・インド語(1人)	教授者3人 補助者3人	日本語文法・漢字／教科学習 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』『かんじだいすき』ほか使用
③	8月17日(水) 10:00~15:00	4時間	9人	中国・中国語(5人) フィリピン・タガログ語(2人)ネパール・ネパール語(1人)ロシア・ロシア語(1人)	教授者4人 補助者2人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／教科学習 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』『かんじだいすき』ほか使用
④	8月18日(木) 10:00~15:00	4時間	7人	中国・中国語(4人) フィリピン・タガログ語(2人)ネパール・ネパール語(1人)	教授者3人 補助者4人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／教科学習・夏休みの宿題 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』『かんじだいすき』ほか使

						用
⑤	8月24日(水) 10:00~15:00	4時間	7人	中国・中国語(4人) フィリピン・タガログ語(2人)ネパール・ ネパール語(1人)	教授者3人 補助者2人	日本語文法・漢 字／教科学習・ 夏休みの宿題 『エリンが挑戦!にほ んごできます。』『いっ ぽにほんごさんぽ』『か んじだいすき』ほか使 用
⑥	8月25日(木) 10:00~15:00	4時間	9人	中国・中国語(5人)フィ リピン・タガログ語(2 人)ネパール・ネパール 語(1人)インド・インド 語(1人)	教授者3人 補助者3人 (通訳1人 含)	日本語文法・漢 字／教科学習・ 夏休みの宿題 『エリンが挑戦!にほ んごできます。』『いっ ぽにほんごさんぽ』『か んじだいすき』ほか使 用
⑦	8月29日(月) 10:00~15:00	4時間	8人	中国・中国語(4人)フィ リピン・タガログ語(3 人)ネパール・ネパール 語(1人)	教授者3人 補助者3人 (通訳1人 含)	日本語文法・漢 字／教科学習・ 夏休みの宿題 『エリンが挑戦!にほ んごできます。』『いっ ぽにほんごさんぽ』『か んじだいすき』ほか使 用
⑧	8月31日(水) 10:00~15:00	4時間	9人	中国・中国語(4人)フィ リピン・タガログ語(3 人)ネパール・ネパール 語(1人)インド・インド 語(1人)	教授者4人 補助者2人	日本語文法・漢 字／教科学習・ 夏休みの宿題 『エリンが挑戦!にほ んごできます。』『いっ ぽにほんごさんぽ』『か んじだいすき』ほか使 用
⑨	9月17日(土) 10:00~15:00	4時間	7人	中国・中国語(3人)フィ リピン・タガログ語(3 人)インド・インド語(1 人)	教授者3人 補助者4人 (通訳1人 含)	日本語文法・漢 字／教科学習 『エリンが挑戦!にほ んごできます。』『いっ ぽにほんごさんぽ』『か

						んじだいすき』ほか使用
⑩	10月8日(土) 10:00～15:00	4時間	7人	中国・中国語(3人)フィリピン・タガログ語(3人)インド・インド語(1人)	教授者2人 補助者5人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／教科学習 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』かんじだいすき』ほか使用
⑪	11月26日 (土) 10:00～15:00	4時間	7人	中国・中国語(3人)フィリピン・タガログ語(3人)ネパール・ネパール語(1人)	教授者3人 補助者5人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／作文・教科学習 『エリンに挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』かんじだいすき』ほか使用
⑫	12月26日 (月) 10:00～15:00	4時間	4人	中国・中国語(3人)フィリピン・タガログ語(1人)	教授者3人 補助者2人	日本語文法・漢字／作文・教科学習・冬休みの宿題 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』かんじだいすき』ほか使用
⑬	12月27日 (火) 10:00～15:00	4時間	3人	中国・中国語(2人)フィリピン・タガログ語(1人)	教授者2人 補助者5人	日本語文法・漢字／作文・教科学習・冬休みの宿題 『エリンが挑戦!にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』かんじだいすき』ほか使用
⑭	1月6日(金) 10:00～15:00	4時間	6人	中国・中国語(4人)フィリピン・タガログ語(2人)	教授者2人 補助者3人	日本語文法・漢字／作文・教科学習・冬休みの

						宿題 『エリンが挑戦！にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』『かんじだいすき』ほか使用
⑮	1月7日(土) 10:00～15:00	4時間	9人	中国・中国語(5人)フィリピン・タガログ語(3人)ネパール・ネパール語(1人)	教授者2人 補助者6人 (通訳1人含)	日本語文法・漢字／スピーチ・冬休みの宿題 『エリンが挑戦！にほんごできます。』『いっぽにほんごさんぽ』ほか使用

教授者・補助者は名古屋YWCA 日本語教師養成講座 420 時間コース修了者、受講生、金城学院大学大学生など

(9) 特徴的な授業風景

■8月31日(水)午前 日本語(5人)・漢字(4人)⑧クラスの授業 (教授者1人・補助者2人)

9:00 教室準備

9:30 早い生徒はこの時間から集まり始める。初期に比べ慣れてきたのか 10:00 ぎりぎりに入ってくる生徒も増えた。2 クラスあわせ、毎回、1 人～2 人は遅刻する。

9:55 夏休みの宿題の話などをして、日本語会話のウォーミングアップ

《日本語クラス》 テキスト『エリンが挑戦！にほんごできます。』17 課

10:00 納豆の実物パッケージを見せると、「うわ～」「知ってる」「見たことある」など声上がる。

「納豆はくさいけど、おいしいです」から、反対のことを言う「普通体＋けど、…」を導入。「納豆はくさいです」「おいしいです」は各々、○のことか×のことか考えさせ文の形を教える。

エリンの言う反対のことに気を付けて見るように指示し、『エリンが挑戦！にほんごできます。』

17 課の基本スキットを観る。



10:10 スキットのマンガを配り、あらかじめ白ぬきにしておいたエリンのセリフを書かせる。自信がある生徒に発表させ、板書し、後ろの文は前の文の反対のことを言う形と文の作り方を説明する。

むずかしいけど、おもしろいよ。
＜ふつうたい＞＋けど、

「わかる人、手をあげて」と言うと、ほとんどの生徒が「はい」「はい」と積極的に手をあげ、いつも誰をあてようか迷うほどである。

エリンは数学を、「むずかしいけど、おもしろい」と言っているが、「むずかしいから、きらいです」も導入し、前文と後文が同価値なら、「から」や「ので」でつなぐことを示す。DVD を見ながら形の練習。映像を途中で止め、正解を各自で考えさせるが、できる生徒が先に正解を言ってしまうことが多々ある。ちゃんと当てられた人だけが発表するよう注意が必要。

10:20 あらかじめ WB に書いておいたキューで変換・完成ドリルをする。例)「パソコンは高いです。便利です。→パソコンは高いけど、便利です。」「携帯電話は便利です。お金がかかります。→携帯電話は便利だけど、お金がかかります。」など。更に、テキストの練習問題(多肢選択問題)を行い、全員が出来てから1人ずつ発表させる。5人の中で1人だけレベルが少し下の生徒がいるが、同じ母語の生徒がいつもフォローしてくれるのでとても助かる。

10:30 書き言葉やあらたまった言い方、先生や先輩、目上の人に言うときは「けれども」や「けれど」を使うことを説明し、テキストの練習問題を「けれども」の形で言わせる。最初は口がまわりにくい様子だったが、徐々に慣れてきてどの生徒もスムーズに文を言うことが出来るようになる。

10:40 前回、携帯電話の絵文字から形容詞を導入したため、その続きとして、身近な形容詞を提示。WB に絵と文字を貼り、それを合致させるクイズ的な出題には、我先に WB に群がるほど積極的な姿勢を見せる。形容詞のフォームを示し、口慣らしドリルをする。その後、形容詞カードでぼうずめくりゲームを行う。ぼうずめくりは動詞カードでも何度かやっており、生徒は大好きなアクティビティ。遊びながらフォームが定着する効果があり、このクラスに向いている。

10:55 休憩 トイレやおしゃべり、漢字のテスト勉強など様々な過ごし方をする。

《漢字クラス》 テキスト『かんじだいすき(四)』9 課

11:05 8 課の復習テスト。正解率は 7 割程度。頑張り屋が 2 人おり、彼らはいつもほぼ満点を取る。

11:10 9 課「がんばる」の漢字の読みと意味を一つずつ見ていく。テキストに沿って読みクイズ。この段階では読みがあやふやだが、次の段階で漢字カードを使って何度かフラッシュして覚えるうちに定着していく。テキストの読み問題で間違いがないか確認。次に書き順を示し、一文字ずつ書き練習を行う。残ったものは宿題になるのが分かっているので、手の早い生徒はどんどん先に進もうとする。補助のスタッフに目を光らせてもらい、はねやはらい、書き順を正確に書くことを意識させる。中には左利きの生徒がおり、どうしても書き順がおかしくなるため、特に注意して指導するよう心掛けている。

11:45 この課で他動詞・自動詞が導入されたため、自他の説明をする。助詞を入れる練習問題を行うと、普段出来の良い生徒でも正確に入れられないことが分かる。話し言葉では助詞が抜けるため、こちらが思っている以上に助詞の使い方が不正確なようだ。



12:00 午前の授業終了

単調なドリルが続くと集中が続かないため、基本的には、数分で終わるドリルをいくつも行う形で授業を組み立てている。このやり方で定着していることもあり、生徒はリラックスして楽しそうに授業を受けている。クラスの雰囲気はとても良い。

■11月26日(土)午後 作文・教科(7人)の授業 (教授者3人・補助者5人)

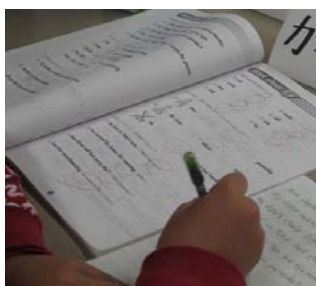
13:00 午後はクラスを分けず、学校の教科の日本語、学校の宿題のサポートを中心に2時間で行っているが、この日の前半1時間は“卒業発表会”の練習として、作文・スピーチ指導を個人指導体制で全員に行う。課題は「私の国のお菓子」について。

原稿用紙の書き方から丁寧に指導する。



13:50 休憩 お菓子コーナーにあるキャンディーで頭に栄養補充

14:00 学校の宿題や教科の日本語指導を行う。内容は数学、英語、社会などさまざま。問題の意味を理解しているか音読で確認し、教科で必要となる用語・日本語をわかりやすく教えることを心掛けている。教科書を持って来っていない生徒は、『かんじだいすき』シリーズの物語「だいこんとにんじんとごぼう」を読み解く。感想を言うのは難しいが、質問形式をとるとポツリポツリと意見が言えるようになる。



14:50 10分ゲーム 毎回、最後の10分でゲームを行っている。この日はトランプの7並べ。ゲームの時間で、じゃんけんやフルーツバスケット、椅子取りゲームなど日本のゲームを覚え、クラスの結束が高まり、子どもらしい表情を見せるようになった。ゲームの勝者にはスタンプを押す形で第一回からグラフにまとめており、最後に総合優勝者を決定。



15:00 午後の授業終了 次回の予定を伝えて一日終了。

親が迎えに来る生徒、自分で帰宅する生徒など様々。教室の片づけを終えたら、学習報告をまとめ、スタッフが帰宅するのは1時間後。

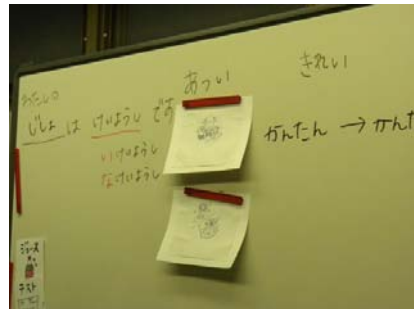
■12月26日(月)午前 日本語入門(2人)・漢字入門(2人)④クラスの授業 (教授者1人・補助者2人)

9:00 教室準備

9:55 冬休みに入って初めての教室であり、名古屋に積雪 8 センチという悪天候のため、生徒は入門クラス1人、上級クラス1人の2人のみでスタート。

《日本語入門クラス》 テキスト『いっぽにほんごさんぽ』12 課

10:00 前回、動詞を導入したので、「今朝何を食べましたか」の質問から入ってウォーミングアップ。「～しました」の復習を動詞の絵カードを使って行う。丁寧形、普通形の4つのフォームは機械的に言えるようになってきている。このクラスはまだ文字と意味のつながりが完全でないため、キューは絵カードを使用。



10:10 写真を見せながら、「沖縄の夏は暑いです」をもとに形容詞を導入する。形容詞にはい形容詞・な形容詞の2種類があることを説明し、い形容詞を取り上げ、代入練習で使い方を練習。ここで遅刻者1人が加わる。頭に雪を載せ、頬を赤く染めて入ってきた。再度、形容詞の導入から示して、「ない形」の作り方、例外も提示する。

～は けいようしです。

板書した文をもとに、形容詞の絵カードをキューにして代入練習。新出語彙などは基本的にテキストに沿って進めている。テキストのコピー、形容詞のリストを配付。板書はすべてひらがなで統一している。ジュースの絵カードを見て、「さむい」の誤用が出る。「さむい」と「つめたい」を、例文を示して説明する。

10:35 な形容詞を提示し、代入練習。
「きれいな」「ゆうめいな」に特に注意するように示す。



10:45 「にほんごはかんたんですか。」→「かんたんじゃないです。」な形容詞のない形が加わるとやや混乱。「おもしろいじゃない」の誤用も出る。い形容詞・な形容詞を混ぜてない形練習をすると、最初は誤用が連発。しかし、徐々に正解率が高くなり、みるみるうちに成長していく姿にこちらも嬉しくなる。

10:50 「日本の学校はどうですか」「日本のテレビはどうですか」などペア練習。学校がつまらない、友だちがいけないという声を聞きせつなくなる。「ガリ勉クラブはどうですか」には、「楽しいです」と笑顔で答えてくれた。ペア練習では丁寧体、普通体に分けて PQA ができ、やり取りがスム

ーズになっているのを感じる。

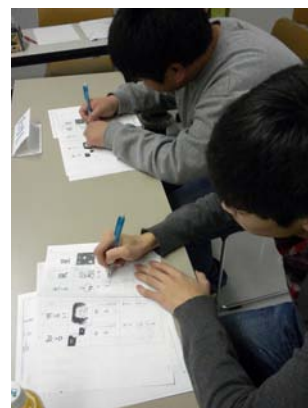
11:00 休憩

休憩時間に母語で友だちと話せるのが、生徒にとってとても貴重。本当に生き生きしている。

《漢字入門クラス》 テキスト『かんじだいすき(二)』8 課

11:10 漢字カードを使って前回の漢字の読みの復習。

11:15 8 課の漢字を、ひとつひとつ意味を確認しながら提示していく。意味を理解したことを確認してから、漢字の書き練習。書き順を示してから、まずは「イチ、二、サン…」と声に出して、全員で空書する。その後で、実際にプリントに書くようにしている。補助のスタッフとともに書き順には目を光らせてチェック。



11:25 漢字カードを使って読みの練習。すらすら読めるようになったら、テキストの読み問題をやる。WB に答えを書き、答え合わせは自分でやらせる。その後、正解文を音読。「妹は鳥の名前をたくさん知っています」の音読では「しって」が「して」になっていた。促音も一拍とることを示し、何度か発音して練習。嫌がらずに練習に取り組んでいるため、着実に言えるようになっていく。

続いて、テキストに沿って書き問題をし、同じように答え合わせ。未習の文型・文法には、そのつど説明が必要。場合によっては母語で通訳して理解させている。ここでは「あの雲にのりたい」の「～たい」が未習だった。

11:55 覚えた漢字を、テキストを隠して書く。記憶力がいいため 8 割は問題なく書ける。はねやはらいなど細かな点を再度、チェックする。次回、最初に復習テストをすることを予告して終了。中学 2 年・3 年の生徒に対して、『かんじだいすき(二)』は小学 2 年の漢字のため、実際の彼らの学校での学習とはギャップがありすぎるのが現状だが、日本語ゼロからのスタートの生徒たちにとってこれが精いっぱいの内容。

12:00 午前の授業終了

4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

- ・子どもたちの参加理由は、①⇒日本に来たばかりで日本語が話せない、②⇒日常会話は話せるが学校の授業についていけない・漢字や作文が苦手という、大きく分類すると 2 パターン。異なる課題を抱えながらの支援であったが、15 回授業が終わる頃には、①クラス⇒日本語で簡単な会話が成立するようになり、②クラス⇒助詞の誤用、丁寧体・普通体の混同、

動詞・形容詞の活用誤用などが改善され、漢字や作文の習得にも成長が見られた。

- ・ 母語は異なるが同じ境遇の子どもたちにとって、居心地のよいクラス作りを目指した結果、「ガリ勉クラブが好き」「楽しい」「参加して良かった」「来年も参加したい」という声をもらった。
- ・ 公立中学に通っていなかった生徒 2 名が、公立中学へ転入した。

(2) 学習者の習得状況

- ・ 午前の日本語・漢字指導はシラバスを作り計画的に行った結果、生徒の成長が確認できたが、午後の教科学習は体系的な指導が取れなかったため、生徒自身も自己評価が低いことがアンケート結果から分かった。

■自己評価（良くなった◎ 少し良くなった○ 変わらない△ 悪くなった× 分からない？）

	聞く	話す	読む	書く	漢字を読む	漢字を書く	学校の勉強
中 2 男子	○	◎	○	○	○	◎	△
中 2 男子	◎	◎	○	◎	◎	◎	○
中 2 男子	○	○	○	○	◎	○	?
中 2 女子	○	○	○	○	○	○	○
中 3 女子	○	◎	○	○	△	△	△
中 2 女子	◎	◎	○	◎	△	◎	△
小 6 男子	◎	◎	○	○	○	◎	○
中 2 女子	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○

- ・ 最初は全く作文が書けなかった生徒も、作文の書き方を理解して作文を書き、スピーチの読み方を練習し、最終的に「卒業発表会」が、欠席の一名を除いて全員行えた。作文に対する生徒の苦手意識をやわらげ、さらに上達したいという気持ちへつなげることができた。

- ・ 国際日本語普及協会の漢字指導研修の後、入門(A)クラスでは「読み」を重視し、上級(B)クラスでは漢字を使った「構文作り」に力を入れた結果、両クラスとも学習効果が上がった。

(3) 日本語教室設置運営の効果，成果

名古屋 YWCA において日本語教室設置を開始したことにより、名古屋近郊の外国人中学生の日本語を学ぶニーズに応えることができた。特に、来日して間もない子ども達を受け入れる機関の一つとして機能できたと考える。アンケートに見られるように地域の学校で孤立しがちな子どもたちの交流の場としても教室設置の意義は大きい。この教室では、日本語のみならず教科においても、学校の宿題を中心に教科書の日本語理解を助けるという活動を行い、外国人の親が援助しにくい面を助けることができた。

また、名古屋中心部はフィリピン、中国の子どもたちが多く在住しているため、地域への貢献もできたと考える。

(4) 地域の関係者との連携による効果，成果等

初年度の事業であったため、宣伝活動に力をいれた。愛知県下の中学・教育委員会・国際交流協会・生涯学習センター（363 通）ほか、領事館・教会関係・新聞社・テレビ局など

に DM、ポスターを送付した。また、名古屋市内の中学校にはチラシ送付後、直接電話をかけて教室の周知を行った。名古屋地域で外国人年少者日本語教育に取り組んでいる方のアドバイスを得て、名古屋市教育委員会、各区役所への連絡もとった。区役所には転居してきた外国人家族の目に触れるように教室のチラシを置いてもらうよう依頼した。

その結果、地域のボランティア教室、名古屋市内の中学、国際子ども学校（フィリピンの子どもたちのための学校）からの紹介で学習者を集めることができた。

(5) 改善点、今後の課題について

① 現状

- (1) スケジュールについて:夏休み 8 回+(月 1 回×3)+冬休み 4 回では、期間に開きがあり学習の積み上げが難しいこと、生徒のモチベーションが続かないこと(→欠席につながる)が問題。
- (2) 冬クラスの開催について:一時帰国、悪天候などで欠席が目立った。
- (3) クラス編成について:入門クラス+上級クラスの 2 クラスで行ったが、クラス内で生徒の進度に差が出てきた。
- (4) 教科学習について:①基本は生徒が持ち寄る学校の教科書や宿題に対応したが、持って来る題材がない生徒もいた。／②固定担当制ではなく教科内容に合わせて毎回担当スタッフを変えた(同じ場合もあった)ため、積み上げや細かなサポートが困難だった。／③理科は日本語の説明が難しく、英語で説明された教材の必要性を感じた。／④宿題などポイントだけの指導になり、根本の積み上げが出来なかった。
- (5) クラスについて:クラス指導が基本だったため、生徒によっては休み時間も他クラスとの交流が薄かった。
- (6) 欠席・遅刻について:必ず連絡してもらえようオリエンテーションで保護者にお願いしたが、ほとんど連絡はなかった。遅刻も目立った。
- (7) 配付プリントについて:毎回いろいろなプリントを配付するため、生徒では自己管理が出来なかった。
- (8) 生徒の募集について:初年度ということで周知のため広く募集をかけた結果、11 名の生徒のうち名古屋市外から 2 名が参加(三重県から 1 名、みよし市から 1 名)。三重県からの生徒は一度だけ参加し、あとが続かなかった。
- (9) スタッフの勉強会について:国際日本語普及協会主催の「年少者への日本語支援講座」を受講した内容をスタッフ勉強会で報告した。→漢字指導の見直しにつながった
- (10) ホームページについて:立ち上げた 6 月から 9 月まではアクセス数も多く、問い合わせ効果も数件あったが、徐々にアクセス数が減ってしまった。

② 今後の課題と改善案 (①と対応)

- (1) スケジュールの見直し⇒夏学級 12 回+冬学級 3 回案
- (2) 夏と冬で独立スタイルを取る⇒夏と冬でシラバスを区切り、生徒によっては冬学級を休んでも途中で終わる形にならないようにする。
- (3) 3 クラス編成にする⇒入門・初中級・上級クラスを作り、途中でも生徒の進度に合わせて

クラスを移動させる。

- (4) 教科の強化⇒①教科の2時間を、①生徒からの持ち込み学習1時間＋②こちらからの提案学習1時間で構成し、②の部分で積み上げ学習ができるようにする。／②スタッフ2人で1人の生徒を担当する体制を取り、細かなサポートを目指す。／③理科の英語教材、ビジュアルで見せる映像教材の採用を検討する。／④②部分で『かんじだいすき教科シリーズ』を用い、基礎からの指導を行う。
- (5) 他クラスとの交流⇒学期の中間でお楽しみ会や発表行事などを行い、クラスの枠を取った生徒間のつながりを目指す。
- (6) 遅刻・欠席の対応⇒日本の学校の規則として厳しく対応する。保護者の方にも理解してもらう。
- (7) 配付プリントの整理⇒オリエンテーションで、ファイルを用意してもらえるよう指導する。
- (8) 生徒募集は栄から外へ広める⇒できるだけ通学が困難でない生徒を募集する。
- (9) スタッフ勉強会の開催⇒機会があれば開催し指導力を高める努力をする。
- (10) ホームページの改良⇒情報の必要な人が確実にアクセスできるような形に改良する。

③ 今後の活動予定, 展望

活動報告を行い、ガリ勉クラブの活動を広く周知していく。

来期も今年度同様、夏と冬に講座を行う予定でスケジュールを組み、活動が継続できるよう努力する。

募集は中学生に限定せず、10歳以上・高校生未満とし、さらに広範な児童生徒を集めていく。

(6) その他参考資料

<1月7日の生徒アンケートより(原文通り)>

●ガリ勉クラブで勉強して良かったこと

中2女子「楽しかったです」

中2男子「今は話すが少しできました」

中2男子「学習方法では良い」

中2男子「楽しかったです」

中3女子「〇〇とわたしなかよしいになった。日本語わちよっとじょうずになったです。かんたんかんじようみるとかけるです」

中2女子「ガリ勉クラブで勉強して書けない漢字を書けるようになりました。前は人と話すことはちょっとできなかったけど、今はちようとずつ理解できるようになりました。日本の言葉を発音するのも前はすごく難しかったけど今は発音もうできるようになりました」

小6男子「作文少し良くなった」

中2女子「いろんな友達ができました」

●もっとやりたかったこと

中2女子「日本語をもっと勉強したいです」

中2男子「日本語勉強」

中2男子「もっと勉強して日本語力をのばしたいです」

中 3 女子「日本語べんきょうやりたい。もとたくさんともだちつくりたい」

中 2 女子「日本でいちばん難しいのは学校の日本語とか教科書の言葉の意味なのでそれを今よりもっとがんばってやりたいんです」

小 6 男子「作文を書けるようになりたい」

中 2 女子「もっと楽しいゲームしたいです。それとも、昼休み中で音楽(CD)をかけてほしいです」

〈保護者アンケートより〉

●参加させて良かった⇒8/8

●次年度も参加を希望する⇒6/8 わからない⇒1/8 希望しない⇒1/8